

広島市発達障害者支援体制づくり推進プログラム〔2024-2029〕(案)について

1 令和5年12月議会における御質問・御意見等

第3回連絡調整会議でいただいた御意見を反映させた次期「広島市発達障害者支援体制づくり推進プログラム」(以下「次期プログラム」という。)案を、令和5年12月定例会の厚生委員会において、素案として報告しました。その際、ペアレントメンター事業や強度行動障害のある方への対応について、今後市として、しっかり取り組んでほしいといった御意見をいただきました。

2 次期プログラム(案)に係る前回(R5.10.24 第3回連絡調整会議)からの変更箇所

ページ	変更内容	理由
新規提示	表紙及び目次を作成	
2P・5(2) 5P・2の 説明文	地域における療育の充実に向けた支援 → 地域における療育の充実に向けた支援 <u>等</u>	家族支援も含んでいることを示すため、「等」を追加しました。
7P,8P, 14P 事業の 追加	1 3(1)③「障害児保育の推進」 2 3(3)③「放課後児童クラブへの障害児の受入れ」	既存の事業になりますが、発達プログラムにおいても掲載することとしました。
10P,11P 4-⑧ 5-⑩	強度行動障害を有する <u>者への支援体制の整備及び構築に基づく支援策</u> の検討・実施 → 強度行動障害を有する <u>者に係る支援策</u> の検討・実施	委員の意見を踏まえ、文言の整備を行いました。
11P,16P 5-④-B	<u>18歳以上</u> の発達障害者の家族 → <u>思春期以降</u> の発達障害者の家族	5-④-Bの事業において思春期の発達障害児も対象としていることから、文言の整備を行いました。
18P 新規提示	<u>「2 ライフステージに応じた事業展開」の追加</u>	横の流れをライフステージ順とし、縦の流れを取組の柱1～6の順で整理することで、ライフステージに応じた事業展開を見やすくしました。
19P 新規提示	連絡調整会議の開催状況及び委員名簿を掲載	現行プログラムから時点修正しました。

※ 各事業について、改めて(新規)・(拡充)・(再掲)の整理を行い、該当箇所を明示しました。

3 市民からの意見に係る対応について

上位計画「広島市障害者計画」において、計画策定の参考とするために市民からの意見募集を行いました(令和5年12月15日～令和6年1月15日)。

発達障害に係る御意見をいただき、次期プログラム案の修正を検討する場合は、3月下旬頃にメールにて修正案をお送りし、各委員に照会させていただきます。